

# 特別支援学校・学級への適切な教員等の配置を求める意見書

文部科学省が公表した「令和4年度学校基本調査」によれば、特別支援教育を受ける児童生徒は年々増加しており、10年間で特別支援学校については学校数が約11%増加、児童生徒数は約14.3%増加、特別支援学級は1.6倍に増え児童生徒数は2.1倍に増加している。また通級による指導を受けている児童生徒数は約2.6倍に増え、教育現場では新たな特別支援教育体制の整備が必要になっている。

このような状況に適切に対処するためには、特別支援学校・学級への専門的な知識や経験を持った教員等の増員が必要不可欠である。また今日、共生社会の形成に向けて、「障害者の権利に関する条約」に基づき、子どもたちの多様性を尊重するインクルーシブ教育の構築が求められており、そのためにも特別支援教育の体制の構築と拡充が必要である。

よって政府においては、医療的ケアを含めた特別支援教育が必要な子どもの増加や、様々な障がいのある児童生徒に的確に対応した教育を実現するために、特別支援学校・学級等への適切な教員等の配置に向けて、財政支援を含めた特段の措置を講じることを求める。

## 記

### 1. 特別支援教育支援員の適切な配置

障がいのある児童生徒に対し、食事、排泄、移動の補助等学校内における日常生活の介助を行ったり、発達障がいの児童生徒に対し学習活動上のサポート等を行う特別支援教育支援員の適切な配置への支援。

### 2. 特別支援教育コーディネーターの適切な配置

保護者や関係機関に対する学校の窓口として、また、学校内の関係者や福祉・医療等の関係機関との連絡調整の役割を担い、子どもたちのニーズに合わせた支援をサポートする特別支援教育コーディネーターの適切な配置への支援。

### 3. 看護師等の専門家の適切な配置

医療的ケアが必要な子どもや障がいのある子どもへの支援を的確に実施するために、看護師、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士等の専門家の必要に応じた適切な配置への支援。

### 4. 特別支援教育におけるデジタル支援員の配置

GIGA スクール構想により整備された1人1台の端末を、特別支援学校や特別支援学級において、授業はもとより個々の特性に応じた支援ツールとして有効に活用するためのデジタル端末機器の扱いに精通した特別支援教育におけるデジタル支援員配置への支援。

以上、地方自治法第99条に基づき意見書を提出する。

文部科学大臣 永岡 桂子 殿

財務大臣 鈴木 俊一 殿

令和5年6月28日  
藤枝市議会  
議長 山根 一